

平成 24 年度

歳入歳出決算補充説明書

地 域 連 携 部

平成 24 年度歳入歳出決算補充説明

平成 24 年度三重県歳入歳出決算のうち、地域連携部所管の事務事業にかかる決算の概要を、お手元の「平成 24 年度三重県歳入歳出決算に関する説明書」によりご説明申し上げます。

平成 24 年度の地域連携部関係の歳入につきましては、

予算現額	58 億 6,072 万 7,650 円
調定額	57 億 4,735 万 0,026 円
収入済額	57 億 3,626 万 5,850 円
収入未済額	1,108 万 4,176 円

となっております。

一方、歳出につきましては、

予算現額	127 億 7,389 万 2,650 円
支出済額	123 億 3,665 万 4,149 円
翌年度繰越額	7,080 万円
不用額	3 億 6,643 万 8,501 円

となっております。

次に、歳入の詳細につきまして、ご説明申し上げます。

50 頁をご覧ください。

まず、第 8 款「使用料及び手数料」第 1 項「使用料」第 1 目「総務使用料」のうち当部関係は、予算現額 106 万 5,000 円に対し、調定額、収入済額とも 102 万 7,876 円で、その内訳は次のとおりであります。

科 目	収入済額 (円)	説明書
土地使用料	262,789	P51 4行
建物使用料	765,087	P51 5行
合 計	1,027,876	

また、54頁の第2項「手数料」第1目「総務手数料」のうち当部関係は、予算現額12万4,000円に対し、調定額、収入済額とも17万9,280円で、その内訳は次のとおりであります。

科 目	収入済額 (円)	説明書
不動産鑑定業登録申請手数料	127,600	P55 15行
政治資金収支報告書交付手数料	51,680	P57 6行
合 計	179,280	

従いまして、第8款「使用料及び手数料」といたしましては、予算現額118万9,000円に対し、調定額、収入済額とも120万7,156円となっております。

次に、80頁の第9款「国庫支出金」第2項「国庫補助金」第1目「総務費補助金」のうち当部関係は、予算現額3億306万3,000円に対し、調定額、収入済額とも3億206万1,716円で、その内訳は次のとおりであります。

科 目	収入済額 (円)	説明書
電源立地地域対策交付金	17,010,716	P81 10行
国土調査事業費補助金	172,046,000	P81 11行
社会資本整備総合交付金	88,344,000	P81 16行
離島体験滞在交流促進事業費補助金	24,661,000	P83 2行
合 計	302,061,716	

また、102頁の第3項「委託金」第1目「総務費委託金」のうち当部関係は、予算現額9億5,462万5,000円に対し、調定額、収入済額とも8億4,631万4,062円で、その内訳は次のとおりであります。

科 目	収入済額 (円)	説明書
全国長期水需給計画調査委託金	67,600	P103 13行
自衛官募集事務委託金	293,859	P103 14行
政党助成事務委託金	397,000	P103 15行
在外選挙特別経費委託金	198,720	P105 1行
土地利用調査委託金	485,646	P105 2行
衆議院議員選挙委託金	832,492,765	P105 3行
衆議院議員選挙臨時啓発委託金	3,885,000	P105 4行
衆議院議員選挙開票速報委託金	3,848,000	P105 5行
最高裁判所裁判官国民審査委託金	4,645,472	P105 6行
合 計	846,314,062	

従いまして、第9款「国庫支出金」といたしましては、予算現額12億5,768万8,000円に対し、調定額、収入済額とも11億4,837万5,778円となっております。

次に、112頁の第10款「財産収入」第1項「財産運用収入」第1目「財産貸付収入」のうち当部関係は「物品貸下料」であり、予算現額550万9,000円に対し、調定額、収入済額とも550万9,056円であります。

科 目	収入済額 (円)	説明書
物品貸下料	5,509,056	P113 6行

また、第2目「利子及び配当金」のうち当部関係は、予算現額280万9,000円に対し、調定額、収入済額とも282万7,511円で、その内訳は次のとおりであります。

科 目	収入済額 (円)	説明書
利子収入	1,327,511	P113 8行
配当金収入	1,500,000	P113 9行
合 計	2,827,511	

また、同頁の第2項「財産売払収入」第2目「物品売払収入」のうち当部関係は、予算現額23万4,000円に対し、調定額、収入済額とも26万1,577円であります。

科 目	収入済額 (円)	説明書
物品売払収入	261,577	P113 16行

従いまして、第10款「財産収入」といたしましては、予算現額855万2,000円に対し、調定額、収入済額とも859万8,144円となっております。

次に、118頁の第12款「繰入金」第1項「特別会計繰入金」第1目「他会計繰入金」のうち当部関係は、予算現額10億5,013万9,000円に対し、調定額、収入済額とも10億5,013万8,475円であります。

科 目	収入済額 (円)	説明書
他会計繰入金	1,050,138,475	P119 4行

また、同頁の第2項「基金繰入金」第1目「基金繰入金」のうち当部関係は、予算現額3億8,814万5,000円に対し、調定額、収入済額とも3億7,629万4,742円であります。

科 目	収入済額 (円)	説明書
基金繰入金	376,294,742	P119 7行

従いまして、第12款「繰入金」といたしましては、予算現額14億3,828万4,000円に対し、調定額、収入済額とも14億2,643万3,217円となっております。

次に、120頁の第13款「繰越金」第1項「繰越金」第1目「繰越金」のうち当部関係は、予算現額、調定額、収入済額とも1億3,205万1,650円あります。

科 目	収入済額 (円)	説明書
繰越金	132,051,650	P121 4行

次に、126頁の第14款「諸収入」第4項「貸付金元利収入」第21目「市町の地域力支援資金貸付金元利収入」は、予算現額9億7,441万7,000円に対し、調定額、収入済額とも9億7,441万7,614円あります。

科 目	収入済額 (円)	説明書
市町の地域力支援資金貸付金元利収入	974,417,614	P127 6行

また、同頁の第23目「木曾三川水源造成公社貸付金元利収入」は、予算現額、調定額、収入済額とも220万3,000円あります。

科 目	収入済額 (円)	説明書
木曾三川水源造成公社貸付金元利収入	2,203,000	P127 10行

また、同頁の第27目「関西国際空港株式会社貸付金元利収入」は、予算現額100万円に対し、調定額、収入済額とも101万6,686円あります。

科 目	収入済額 (円)	説明書
関西国際空港株式会社貸付金元利収入	1,016,686	P129 1行

また、128頁の第5項「受託事業収入」第1目「総務関係受託事業収入」のうち当部関係は「地方公共団体金融機構受託事業収入」であり、予算現額、調定額、収入済額とも91万2,000円であります。

科 目	収入済額 (円)	説明書
地方公共団体金融機構受託事業収入	912,000	P129 4行

また、132頁の第6項「収益事業収入」第1目「宝くじ収入」のうち当部関係は、予算現額10億6,958万8,000円に対し、調定額、収入済額とも10億6,974万9,201円であります。

科 目	収入済額 (円)	説明書
宝くじ収入	1,069,749,201	P133 12行

また、134頁の第8項「雑入」第2目「雑入」のうち当部関係は、予算現額5,084万3,000円に対し、調定額6,538万5,580円、収入済額5,430万1,404円、収入未済額1,108万4,176円で、その内訳は次のとおりであります。

科 目	収入済額 (円)	説明書
木曾岬干拓地維持管理負担収入	14,670,052	P135 4行
雑入	11,835,352	P137 1行
広告収入	9,500,000	P137 4行
スポーツ振興くじ助成金収入	18,296,000	P137 6行
合 計	54,301,404	

なお、未収金につきましては、平成17年度三重県型デカップリング市町村総合支援事業費補助金の交付決定の一部取消に伴う返還金であります。

従いまして、第14款「諸収入」といたしましては、予算現額20億9,896万3,000円に対し、調定額21億1,368万4,081円、収入済額21億259万9,905円、収入未済額1,108万4,176円となっております。

次に、140頁の第15款「県債」第1項「県債」第1目「総務債」のうち当部関係は予算現額9億1,400万円に対し、調定額、収入済額とも9億700万円で、その内訳は次のとおりであります。

科 目	収入済額 (円)	説明書
木曾岬干拓地整備事業費充当	704,000,000	P141 7行
電子県庁総合システム運用管理費充当	117,000,000	P141 14行
県営総合競技場事業費充当	25,000,000	P141 15行
県営鈴鹿スポーツガーデン事業費充当	61,000,000	P141 16行
合 計	907,000,000	

また、160頁の第9目「災害復旧債」のうち当部関係は「県営ライフル射撃場県単災害復旧費充当」であり、予算現額、調定額、収入済額とも1,000万円であります。

科 目	収入済額 (円)	説明書
県営ライフル射撃場県単災害復旧費充当	10,000,000	P161 1行

従いまして、第15款「県債」といたしましては、予算現額9億2,400万円に対し、調定額、収入済額ともに9億1,700万円となっております。

続きまして、歳出の詳細につきましてご説明申し上げます。

まず、210頁の第2款「総務費」第6項「地域振興費」であります。

予算現額	105億7,447万3,650円
支出済額	102億6,089万6,812円
翌年度繰越額	7,080万円

不用額 2億4,277万6,838円

となっております。

同頁の第1目「地域振興費」は、予算現額53億2,240万7,650円に対し、支出済額52億7,484万7,258円、不用額4,756万392円であります。

支出済額の主なものは、職員の人件費、三重県土地開発基金見直しに伴い基金財産である伊勢志摩であいスクエア整備用地の取得に要した経費で、その内訳は次のとおりであります。

事業名	支出済額(円)	説明
給与費	2,569,705,482	職員の人件費
伊勢志摩であい交流スクエア整備事業費	1,051,594,380	三重県土地開発基金見直しに伴い基金財産である土地の取得等に要した経費
木曾岬干拓地整備事業費	789,810,588	木曾岬干拓地の整備等に要した経費
東紀州地域集客交流推進事業費	351,913,483	三重県立熊野古道センターの管理及び紀南中核的交流施設の整備等に要した経費
「美し国おこし・三重」推進事業費	160,571,224	平成21年から6年間にわたって県内全域で展開する「美し国おこし・三重」の推進組織となる実行委員会に対する負担金等に要した経費
南部地域活性化事業費	88,337,075	南部地域活性化基金の新設や集落支援モデルの構築、地域資源を活用した雇用創出等に要した経費
過疎・離島等振興対策費	67,553,968	過疎・離島地域の振興を図るため、地域の交流・定住人口の拡大や離島航路整備等に要した経費
東紀州活性化推進事業費	38,131,592	東紀州観光まちづくり公社への負担金や東紀州地域の雇用創出等に要した経費
地方連絡調整費	37,316,479	各県民センターにおける連絡調整に要した経費
地域づくり調整事業費	33,916,891	「県と市町の地域づくり連携・協働協議会」の取組により、市町等の地域づくりの支援等に要した経費
地域連携費	28,941,886	内部事務に要した経費
その他	57,054,210	「地方拠点都市地域振興事務費」、「世界遺産熊野古道対策推進事業費」など
合計	5,274,847,258	

なお、不用額の主なものは、「木曾岬干拓地整備事業費」1,203万2,412円で、工事請負費の入札差金等によるものであります。

また、214頁の第2目「市町振興費」は、予算現額23億3,470万7,000円に対し、支出済額21億5,401万9,035円、不用額1億8,068万7,965円であります。

支出済額の主なものは、市町村振興宝くじの収益金相当額を公益財団法人三重県市町村振興協会に交付した「市町村振興事業基金交付金」や、合併市町へ交付した「市町村合併支援交付金」など、市町振興を円滑に推進するための各種事業に要した経費で、その内訳は次のとおりであります。

事 業 名	支出済額 (円)	説 明
市町村振興事業基金交付金	1,063,447,681	市町村振興宝くじの収益金相当額を公益財団法人三重県市町村振興協会に交付した経費
市町合併推進事業費	733,494,550	合併市町への交付金等に要した経費
特例処理事務交付金	167,335,000	県条例により市町に権限移譲された知事の権限に属する許可等の事務の執行について市町に交付した経費
市町振興費	117,802,731	市町の行財税政事務への助言、支援等及び住民基本台帳ネットワークシステムの運用管理業務等に要した経費
市町の地域力支援資金事業費	70,723,923	公共施設等の整備に要する資金を市町に低利で貸し付けた経費等
その他	1,215,150	「地方分権推進費」など
合 計	2,154,019,035	

なお、不用額の主なものは、「市町の地域力支援資金事業費」の1億7,730万77円で、市町の地域力支援資金の貸付事業の実績減によるものであります。

また、同頁の第3目「情報対策費」は、予算現額9億9,114万円に対し、支出済額9億7,918万2,876円、不用額1,195万7,124円であります。

支出済額の主なものは、電子県庁・電子自治体推進用パソコンの購入、三重県行政WANなどの運用、共有デジタル地図の整備、インターネットを利用した県政の情報提供など、県内の情報化にかかる各種事業、セキュリティ対策に要した経費で、その内訳は次のとおりであります。

事業名	支出済額(円)	説明
情報ネットワークおよび行政情報システムの整備と適正な運用事業費	670,356,147	電子県庁・電子自治体推進用パソコンの購入や三重県行政WANの運用、セキュリティ対策等に要した経費
地域情報化の推進事業費	176,679,906	市町と共同しての共有デジタル地図の整備や公的個人認証サービスの運用等に要した経費
ITを利活用した行政サービスの提供事業費	67,631,787	インターネットを利用した県政にかかる情報提供や、電子申請・届出システム、GIS(地理情報システム)等の県民サービスの提供に要した経費
最適なIT利活用を実現するための仕組みの確立事業費	64,515,036	IT調達・管理コストの適正化を推進するため、CIO補佐業務の委託や職員のITリテラシー向上等に要した経費
合計	979,182,876	

また、216頁の第4目「交通政策費」は、予算現額4億6,364万3,000円に対し、支出済額3億9,066万9,915円、翌年度繰越額7,080万円、不用額217万3,085円であります。

支出済額の主なものは、地方バス路線の維持のための補助金や地方鉄道の安全性の向上等を図るための補助金等、県内の交通政策の推進にかかる各種事業に要した経費であり、その内訳は次のとおりであります。

事業名	支出済額（円）	説明
生活交通活性化促進事業費	367,408,860	地方バス路線の維持のための補助金や地方鉄道の安全性の向上等を図るための補助金等に要した経費
航空ネットワーク形成事業費	13,402,060	中部国際空港や関西国際空港の利用促進等に要した経費
公共交通活性化事業費	7,224,505	鳥羽伊良湖航路の活性化等に要した経費
その他	2,634,490	「高速鉄道ネットワーク形成事業費」、「鉄道活性化促進事業費」
合計	390,669,915	

なお、翌年度繰越額は、「生活交通活性化促進事業費」の7,080万円であり、鉄道利便性・安全性確保等対策事業において、国の平成24年度補正予算を受けて補助を行った伊勢鉄道及び三岐鉄道の改修工事が年度内に完了できなかったものです。

また、同頁の第5目「資源対策費」は、予算現額14億6,257万6,000円に対し、支出済額14億6,217万7,728円、不用額39万8,272円であります。

支出済額の主なものは、長良川河口堰償還金や、地籍調査及び地価調査等に要した経費であり、その内訳は次のとおりであります。

事業名	支出済額（円）	説明
水資源確保対策事業費	1,165,125,026	長良川河口堰償還金等に要した経費
県土基礎調査推進事業費	292,559,901	県土の計画的な利用を促進するための地籍調査や地価調査等に要した経費
県土有効利用事業費	4,492,801	三重県国土利用計画の管理運営や市町が行う土地取引規制事務等に対する交付金等に要した経費
合計	1,462,177,728	

次に、218頁の第7項「選挙費」でありますが、

予算現額 10億3,214万1,000円

支出済額 9億2,225万7,043円

不用額 1億988万3,957円

となっております。

同頁の第1目「選挙管理委員会費」は、予算現額4,643万円に対し、支出済額4,526万4,610円、不用額116万5,390円で、支出済額の主なものは、選挙管理委員会委員報酬及び書記の人件費等であります。

事業名	支出済額(円)	説明
選挙管理委員会総務費	44,867,610	選挙管理委員会委員報酬及び書記の人件費等に要した経費
政党助成費	397,000	政党助成法に基づき、政党の政党交付金の使途報告に関する事務の一部を国から受託した経費
合計	45,264,610	

また、220頁の第2目「選挙啓発費」は、予算現額426万4,000円に対し、支出済額401万8,229円、不用額24万5,771円で、県民の政治に対する意識の高揚を図り、明るい選挙を推進するための常時啓発に要した経費であります。

事業名	支出済額(円)	説明
明るい選挙推進費	4,018,229	明るい選挙を推進するための常時啓発に要した経費

また、同頁の第3目「在外選挙費」は、予算現額41万4,000円に対し、支出済額19万8,720円、不用額21万5,280円で、在外選挙人名簿への登録に要する経費を市町に交付したものであります。

事業名	支出済額(円)	説明
在外選挙特別経費	198,720	在外選挙人名簿への登録に要する経費を市町に交付した経費

また、222 頁の第 7 目「海区漁業調整委員選挙費」は、予算現額 2,808 万 2,000 円に対し、支出済額 2,790 万 4,247 円、不用額 17 万 7,753 円で、支出済額は、海区漁業調整委員選挙にかかる事務経費及び市町への交付金等であります。

事業名	支出済額 (円)	説明
海区漁業調整委員選挙費	27,904,247	事務経費及び市町への交付金など海区漁業調整委員選挙に要した経費

また、同頁の第 9 目「衆議院議員選挙費」は、予算現額 9 億 4,290 万 6,000 円に対し、支出済額 8 億 4,022 万 5,765 円、不用額 1 億 268 万 235 円で、支出済額の主なものは、第 46 回衆議院議員総選挙にかかる事務経費及び市町への交付金等であります。

事業名	支出済額 (円)	説明
衆議院議員選挙費	836,340,765	事務経費及び市町への交付金など衆議院議員総選挙に要した経費
衆議院議員選挙臨時啓発費	3,885,000	衆議院議員総選挙を執行するための臨時啓発に要した経費
合計	840,225,765	

なお、不用額は、「衆議院議員選挙費」の 1 億 268 万 235 円で、市町への交付金の実績減等によるものであります。

また、224 頁の第 10 目「最高裁判所裁判官国民審査費」は、予算現額 1,004 万 5,000 円に対し、支出済額 464 万 5,472 円、不用額 539 万 9,528 円で、支出済額は、第 22 回最高裁判所裁判官国民審査にかかる事務経費及び市町への交付金等であります。

事業名	支出済額 (円)	説明
最高裁判所裁判官国民審査費	4,645,472	事務経費及び市町への交付金など最高裁場所裁判官国民審査に要した経費

次に、234頁の第12項「スポーツ推進費」であります。

予算現額 11億5,666万5,000円

支出済額 11億4,310万5,294円

不用額 1,355万9,706円

となっております。

同頁の第1目「スポーツ推進費」は、予算現額6億2,153万円に対し、支出済額6億1,448万5,098円、不用額704万4,902円であります。

支出済額の主なものは、体育スポーツ振興基金積立金、競技力向上対策や、国民体育大会等への選手派遣等に要した経費であり、その内訳は次のとおりであります。

事業名	支出済額(円)	説明
体育スポーツ振興基金積立金	213,072,003	体育スポーツ振興基金積立金
スポーツ環境づくり事業費	136,023,766	競技力向上及びトップアスリート養成、総合型地域スポーツクラブの育成及び広域スポーツセンターの運営等に要した経費
スポーツ活性化事業費	129,787,123	国民体育大会等への選手派遣、みえスポーツフェスティバルの開催、スポーツ振興関係団体の活性化等に要した経費
給与費	119,535,713	スポーツ推進局職員の人件費
三重駅伝開催事業費	7,500,000	美し国三重市町対抗駅伝開催事業にかかる負担金
第76回国民体育大会開催準備事業費	6,164,276	第76回国民体育大会開催に向けた準備組織となる実行委員会に対する負担金等に要した経費
その他	2,402,217	「スポーツまちづくり事業費」、「スポーツ推進総務費」
合計	614,485,098	

また、236 頁の第 2 目「スポーツ施設費」は、予算現額 5 億 3,513 万 5,000 円に対し、支出済額 5 億 2,862 万 196 円、不用額 651 万 4,804 円で、支出済額の主なものは、鈴鹿スポーツガーデンや総合競技場等の維持管理及び施設整備等に要した経費であります。

事業名	支出済額 (円)	説明
スポーツ施設整備運営費	528,620,196	鈴鹿スポーツガーデン、総合競技場、松阪野球場、ライフル射撃場の維持管理及び施設整備等に要した経費

最後に、478 頁の第 11 款「災害復旧費」、第 5 項「県営スポーツ施設災害復旧費」、第 1 目「県営スポーツ施設災害復旧費」であります。

予算現額 1,061 万 3,000 円

支出済額 1,039 万 5,000 円

不用額 21 万 8,000 円

となっております。

支出済額は、台風 17 号で被災した県営ライフル射撃場のバッフル板の災害復旧工事にかかる経費であります。

事業名	支出済額 (円)	説明
県営ライフル射撃場県単災害復旧費	10,395,000	台風 17 号により倒壊した県営ライフル射撃場のバッフル板の災害復旧工事に要した経費

以上をもちまして、地域連携部関係の平成 24 年度歳入歳出決算の概要説明を終わらせていただきます。

何とぞ、よろしくご審議賜りますようお願い申し上げます。